

12 つくる責任
つかう責任



2 飢餓を
ゼロに



8 働きがいも
経済成長も



11 国内産物にも
まろつけいを



地域資源循環型フードシステムの構築

日本全体で年間2,550万t（2017年）の食品廃棄物が発生し、その中で本来食べられるのに捨てられている食品ロスは612万tとされています。これらのある一定の地域内で、堆肥・飼料等として農畜産業に有効利用して、再び食品として流通させる地域資源循環型フードシステムを構築するための研究をしています。



【担当】

名前: 藤科智海

専門分野: 農業経済学

連絡先:

fujishina@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

食料の生産・流通・消費に関わる農業者、食品事業者、消費者の皆さんにはつくる責任とつかう責任があります。その責任を果たすための地域資源循環型フードシステムの構築に貢献します。